

土浦平和の会

ニュースNo. 277 2015年3月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町 2664-2

TEL、FAX 831-9122

<http://heiwatutiura.web.fc2.com/>

絶対あきらめないその力が、

原発のない日本を切り開く！！



3月8日(日)、福島原発事故から4年！！ ノーニュークスデー

「東海第二原発を廃炉に」ののほいを高く掲げ、土浦からも9名が参加

東京・日比谷野外音楽堂の大集会に参加し、国会議事堂を包囲し、正門周辺で集会に参加しました。のぼりを見て、周りの人から「東海第二って、出力はどのくらい？」って質問がありました。110万KWなのですがとっさに答えられませんでした。後日、5つの原発を廃炉にするという発表がありましたが、出力の小さな老朽機ばかりです。安全性より、採算性を重視したものでした。私たちは、東海第二原発が3.11のとき間一髪危機的状況にあったこと、35年の老朽なのに不燃性ケーブルに変えないまま再稼働を申請していることなどを説明しました。

首都圏反原発連合（反原連）、原発をなくす全国連絡会、さよなら原発1000万人アクションの3者による統一行動でした。2万3千人が参加しました。（岡田）

土浦平和の会総会 5月31日（日）13時から コープ土浦2階会議室

平和の会ニュース、平和かわら版（PDF版）配信しています
平和の仲間伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122
早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスをご連絡ください

映画「標的の村」の感想

これはつい5年前、沖縄で実際に起こった闘いとそれを弾圧する有様を記録したドキュメンタリー映画である。沖縄の北部にやんばるの森がある。天然記念物の生息する貴重な地域をアメリカは”占領”し、「オスプレイ」の訓練場にするためにヘリポート（着陸帯）を建設している。1日1200回の飛来で人が住めない村になる。その東村高江で反対して住民が座り込んだ運動を国が脅迫的な裁判にかけた。その被告には幼い娘まで含んでいた。全く強権的である。

そして、12年9月29日普天間基地の4つのゲートは住民が身を投げ出し、車を並べて22時間完全に閉鎖された。強制排除に動いた警察との激しい衝突、戦いの最中に巻き起こった沖縄の民謡。そんな日本人同士の争いを見下ろす若いアメリカ兵たち。涙が出て止まらなかった。これがつい最近起こったのだ。この事態を記録したのは琉球朝日放送だった、全国メディアは完全に無視した。

今も戦いは続いている。辺野古も同じだ。しかし、本土の日本人は沖縄で起こっていることの実を知らない。こんな事ってあっていいのだろうか。（岡田安正）

安倍内閣の異常な軍事予算、5兆円超え — 大砲かバタールか

日本版海兵隊（水陸機動団）作り

オスプレイ 5機 516億円、水陸両用車 30両 203億円、強襲揚陸艦の導入（海外調査）、県営佐賀空港のオスプレイ部隊（17機）の常駐基地化 106億円、F35戦闘機 6機 1032億円、無人偵察機グローバルホーク 154億円、

沖縄の辺野古新基地 173億円、高江オスプレイヘリポート建設費

一方で、国民に消費税増税、社会保障費切り捨てを押し付けている。

これらは「海外で戦争する国づくり」に裏づけられた動きであり、まさに、**大砲かバタールかの選択**が迫られています。（参考：しんぶん赤旗）

（今後の予定）

- 5/3 2015年憲法フェスティバル（水戸・千波公園 はなみずき広場）：高遠菜穂子
- 5/19 憲法9条土浦の会：結成10周年の集い（土浦・市民会館小ホール）：安斎育郎
- 5/31 土浦平和の会総会（コープ土浦）
- 6/13 県平和委員会大会（水戸・青少年会館）
- 8/初 戦争と平和展

活動ごよみ

3.24 土浦平和の会理事会
5.3 憲法フェスタ（水戸）

5.31 土浦平和の会総会（コープ土浦）
6.13 県平和委員会大会（水戸・青少年会館）